

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	2049	(H.29)No.	2049
-----------	------	-----------	------

事務事業名	一人親家庭等医療助成事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	中山 正己	

会計区分	事業コード	191002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童医療助成事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	一人親家庭等医療助成事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
経済的に大変な一人親家庭等の医療費を助成することで子育てを支援します。
事業内容
18歳未満児を扶養している一人親家庭の母又は父及びその児童や、父母のいない18歳未満児の保険診療の自己負担相当額の助成を行います。 ※平成30年4月から、未就学児童が本市又は、伊賀市の区域内にある保険医療機関で医療を受けた場合における医療費について、現物給付方式を導入し、窓口負担をなくします。現物給付の医療費の請求と支払は市と審査支払機関の間で行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	主な事業の実績・計画	・一人親家庭等の自己負担医療費助成(16,520件) ・証明手数料(15,925件)		・一人親家庭等の自己負担医療費助成(16,900件) ・証明手数料(14,870件)

  

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	・一人親家庭等の自己負担医療費助成 ・証明手数料	・一人親家庭等の自己負担医療費助成 ・証明手数料	・一人親家庭等の自己負担医療費助成 ・証明手数料

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		42,680千円		41,365千円	41,365千円	41,365千円	41,365千円
内訳(千円)	国・県支出金	21,322		20,610	20,610	20,610	20,610
	地方債						
	その他( )						
一般財源	0	21,358	0	20,755	20,755	20,755	20,755
人工数	職員	0.60人		0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
	臨時職員等	0.70人		0.70人	0.70人	0.70人	0.70人
②概算人件費	0千円	5,700千円	0千円	5,700千円	5,700千円	5,700千円	5,700千円
①+②総事業費	0千円	48,380千円	0千円	47,065千円	47,065千円	47,065千円	47,065千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<b>&lt; 記載省略 &gt;</b> 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
<b>&lt; 記載省略 &gt;</b> 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため	